

かんがい用水路の上部を利用した太陽光発電



かんがい用水路の上部の発電施設

<概要>

- 事業実施主体：天神野^{てんじんの}土地改良区
(鳥取県倉吉市)
- 発電設備：太陽光発電
発電出力 99kW
発電電力量 10万kWh/年
- 建設費：3千9百万円
- 運転開始時期：平成27年8月

<特徴>

- 事業費は、鳥取県、倉吉市から補助を受け、残額は日本政策金融公庫から借入。
- 自分達で速やかにできることから始めようとの合意の下、農地転用を必要としない、かんがい用水路の上部に全長約240mの太陽光パネルを設置。
- 売電益を土地改良区が管理する農業水利施設の維持管理に充当させ、農業経営の安定化を行うため組合員の賦課金負担を軽減。
- さらなる農業経営の安定化につながるよう、小水力発電への取組を進める。



農業水利施設の維持管理